



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年5月12日

上場会社名 株式会社ツカダ・グローバルホールディング 上場取引所 東
 コード番号 2418 URL <http://www.tsukada-global.holdings>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚田正之
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 山崎誠広 TEL 03-5464-0081
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	11,513	△0.5	△603	—	△670	—	△526	—
28年12月期第1四半期	11,571	7.6	△588	—	△866	—	△692	—

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 △767百万円 (—%) 28年12月期第1四半期 △746百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	△11.03	—
28年12月期第1四半期	△14.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
29年12月期第1四半期	84,619		33,222		37.4	
28年12月期	84,752		34,228		38.5	

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 31,664百万円 28年12月期 32,618百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,300	1.5	350	△1.4	400	—	150	—	3.14
通期	60,600	9.5	4,300	22.3	4,500	25.0	2,800	43.4	58.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期1Q	48,960,000株	28年12月期	48,960,000株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	1,259,834株	28年12月期	1,259,834株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期1Q	47,700,166株	28年12月期1Q	48,801,360株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種経済政策の効果により、個人消費の持ち直しや雇用情勢の改善など緩やかな回復基調であったものの、米国における今後の政策動向及び中国をはじめとするアジア経済の不確実性の存在など、先行きについては引き続き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループはブライダル市場、ホテル市場並びにウェルネス&リラクゼーション市場における新たな価値の創造、高品質かつ魅力あふれる店舗づくりと付加価値の高いサービスの提供に取り組み、個性化・多様化するお客様のニーズに的確に対応することで、売上高の拡大と収益性の向上に努めてまいりました。当該方針に基づき、当四半期においては、沖縄県への初進出や新店である「ザ スtringス表参道」(東京都港区)の開業準備など今後の収益・事業エリアの拡大を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、主力である婚礼事業において営業可能日数(休祝日)の減少などの要因により施行件数が減少し、11,513百万円(前年同四半期比0.5%減)となり、利益面につきましては、営業損失603百万円(前年同四半期は営業損失588百万円)、経常損失670百万円(同 経常損失866百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失526百万円(同 親会社株主に帰属する四半期純損失692百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 婚礼事業

当第1四半期連結累計期間においては、前年同四半期に比し営業可能日数(休祝日)の減少などの要因により施行件数・売上高ともに減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は6,561百万円(前年同四半期比3.9%減)、セグメント損失は62百万円(前年同四半期はセグメント利益28百万円)となりました。

② ホテル事業

当第1四半期連結累計期間においては、昨年から引き続きインバウンド効果に伴い宿泊稼働率、単価が総じて堅調に推移し、ホテル婚礼においても受注件数・施行件数がともに堅調に推移したことにより売上高は微増となりました。

この結果、当セグメントの売上高は4,136百万円(前年同四半期比0.5%増)、セグメント利益は32百万円(前年同四半期はセグメント損失120百万円)となりました。

③ W&R事業

当第1四半期連結累計期間においては、複合温浴施設「美楽温泉SPA-HERBS」の通期(四半期)稼働により売上高は増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は815百万円(前年同四半期比30.4%増)、セグメント損失は114百万円(前年同四半期はセグメント損失78百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ133百万円減少して、84,619百万円となりました。これは主に、繰延税金資産(流動)等の増加により流動資産のその他が351百万円増加しましたが、現金及び預金が553百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ872百万円増加し、51,396百万円となりました。これは主に、納税により未払法人税等が828百万円減少しましたが、前受金が637百万円、借入金及び社債が1,420百万円増加(純増)したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1,005百万円減少し、33,222百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失が526百万円となったこと及び利益剰余金の配当が238百万円となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年2月14日付け決算短信にて公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,468	14,914
売掛金	966	926
有価証券	—	41
商品	114	103
原材料及び貯蔵品	506	504
その他	2,008	2,360
貸倒引当金	△64	△66
流動資産合計	19,000	18,785
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,597	23,596
土地	21,156	20,819
その他(純額)	2,585	2,856
有形固定資産合計	47,338	47,272
無形固定資産		
のれん	2,271	2,204
その他	272	269
無形固定資産合計	2,543	2,474
投資その他の資産		
投資有価証券	3,058	3,325
敷金及び保証金	8,649	8,664
その他	4,062	3,992
投資その他の資産合計	15,771	15,982
固定資産合計	65,653	65,729
繰延資産	98	104
資産合計	84,752	84,619

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,362	2,162
短期借入金	—	600
1年内返済予定の長期借入金	13,062	12,388
1年内償還予定の社債	824	886
未払法人税等	1,112	283
前受金	1,336	1,974
その他	3,366	3,184
流動負債合計	22,065	21,479
固定負債		
社債	3,684	3,795
転換社債型新株予約権付社債	5,000	5,000
長期借入金	15,747	17,069
退職給付に係る負債	332	343
役員退職慰労引当金	702	711
資産除去債務	2,339	2,354
その他	652	642
固定負債合計	28,459	29,917
負債合計	50,524	51,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	472	472
資本剰余金	634	634
利益剰余金	32,090	31,326
自己株式	△892	△892
株主資本合計	32,304	31,539
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△58	△67
為替換算調整勘定	376	195
退職給付に係る調整累計額	△3	△3
その他の包括利益累計額合計	313	124
非支配株主持分	1,610	1,558
純資産合計	34,228	33,222
負債純資産合計	84,752	84,619

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	11,571	11,513
売上原価	8,760	8,570
売上総利益	2,810	2,943
販売費及び一般管理費	3,399	3,546
営業損失(△)	△588	△603
営業外収益		
受取利息	19	7
受取配当金	8	8
匿名組合投資利益	74	74
不動産賃貸収入	11	61
為替差益	—	56
その他	29	33
営業外収益合計	142	242
営業外費用		
支払利息	61	55
デリバティブ評価損	106	202
為替差損	244	—
その他	9	50
営業外費用合計	421	309
経常損失(△)	△866	△670
特別利益		
固定資産売却益	0	0
役員退職慰労引当金戻入額	14	—
特別利益合計	14	0
特別損失		
固定資産除却損	3	9
店舗閉鎖損失	1	0
投資有価証券売却損	117	—
特別損失合計	122	9
税金等調整前四半期純損失(△)	△975	△680
法人税等	△283	△161
四半期純損失(△)	△692	△518
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	7
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△692	△526

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純損失(△)	△692	△518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39	△9
為替換算調整勘定	△93	△239
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	△53	△248
四半期包括利益	△746	△767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△746	△715
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△51

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(簡便な会計処理)

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(特有の会計処理)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	婚礼事業	ホテル 事業	W&R 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,829	4,117	625	11,571	—	11,571
セグメント間の内部売上高又は振替高	310	97	—	408	△408	—
計	7,140	4,214	625	11,979	△408	11,571
セグメント利益又はセグメント損失(△)	28	△120	△78	△170	△418	△588

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△418百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△420百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	婚礼事業	ホテル 事業	W&R 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,561	4,136	815	11,513	—	11,513
セグメント間の内部売上高又は振替高	288	57	—	345	△345	—
計	6,850	4,193	815	11,859	△345	11,513
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△62	32	△114	△143	△459	△603

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△459百万円には、セグメント間取引消去8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△468百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

施行及び受注の状況

(1) 婚礼施行実績

期別	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	前連結会計年度 (自平成28年1月1日 至平成28年12月31日)
セグメントの名称	施行件数 (件)	施行件数 (件)	施行件数 (件)
婚礼事業	2,204	2,077	11,401
ホテル事業	415	420	1,799
合計	2,619	2,497	13,200

(2) 婚礼受注状況

期別	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)		前連結会計年度 (自平成28年1月1日 至平成28年12月31日)	
	受注件数 (件)	受注残高件数 (件)	受注件数 (件)	受注残高件数 (件)	受注件数 (件)	受注残高件数 (件)
セグメントの名称						
婚礼事業	3,329	7,141	3,566	7,667	11,563	6,178
ホテル事業	507	1,334	507	1,344	1,814	1,257
合計	3,836	8,475	4,073	9,011	13,377	7,435